

# 永渕ふみたか通信



佐賀市議会  
自民政新会  
第11号  
令和元年8月19日発行  
発行者／永渕 ふみたか



残暑お見舞い申し上げます。

## 佐賀市6月定例会

6月定例会は、6月7日に開会し、7月2日に閉会しました。補正予算2件、条例7件、一般9件、人事1件の計19議案をすべて可決・承認・同意しました。今回の一般会計補正予算の総額は、約3億5,600万円で補正後の予算総額は約991億8,700万円となり、前年度同期に比べ、4.9%の増となっています。

## 令和元年度6月補正予算 主な事業

- 公共交通維持確保推進事業 839万円
- 富士・三瀬地区における路線バス再編に伴う代替策検討に要する経費



## 一般質問 佐賀市の公園の時計の管理体制を問う！

- 質問**
- ①現在の時計のある公園の数と管理体制は？
  - ②管理する公園で新しく時計を設置した事例はあるのか？
  - ③修理が必要な夢咲公園のからくり時計と、どん3の森のふれあい広場の時計の今後の対応は？
  - ④公園の時計の今後の管理方針は？



- 答弁**
- ①現在の時計のある公園は5カ所。修理不能の4カ所では撤去している。毎日のパトロールや、市民からの連絡により修理などをし、管理している。
  - ②平成27年に巨勢公園に地域住民の要望により設置。
  - ③修理部品がないため、夢咲公園については、時計機能を持ったモニュメントとして残し、ふれあい広場には、年内に新しく設置をしたい。
  - ④修理不能となった場合は、設置の経緯や必要性を調査し、地域の声も聞きながら総合的に判断していきたい。

### ここがポイント！

さて、佐賀市内、特に公園などの施設に目を向けてみると公園内時計の存在に気づきます。

現代社会では、スマートフォンなどがあれば時間の確認ができたりしますが、生活の中で公園内の時計に助けられた市民が多いのではないでしょうか？東日本大震災のとき、国が管理する原発事故の対応拠点となっていた福島県にあるサッカーのナショナルトレーニングセンター「Jヴィレッジ」が2018年7月28日に7年4ヶ月ぶりに使用が本格再開されたとき、再開の記念式典後に行われたエキシビションマッチのキックオフ時刻は、地震発生時刻の午後2時46分だったそうです。これは東日本大震災で、地震発生時刻と同時に故障し、止まってしまったスタジアムの時計の針を止まった時間から再始動させるための試みであったそうです。止まっていた時計が動き出した時は、関係者の中には涙を流す人もいたそうです。さて、今回の質問では、兵庫の夢咲公園のからくり時計と天神のどん3の森ふれあい広場の時計の現状を佐賀市に質問しました。夢咲公園のからくり時計は、質問時、上下の稼働する気球の上部が上に上がった状態で止まってしまって長い間放置されていました。（質問後、モニュメントとして修理が行われました。※写真）

また、佐賀市天神のどん3の森ふれあい広場の時計は撤去されたまま、現在も時計の設置がされない状態が続いています。（こちらは質問後、年内設置予定と答弁あり。）

私は公園の時計は市民にとっては機器ではない。市民の人生に意味があるものという認識を佐賀市が持たれているのかと思い今回の質問を行いました。市民の方が気づかないならば修理を行わないというような対応は良い対応とは言えません。公園時計のようなシンボリックなものは、その自治体の活力にも例えられるものもあります。今後、しっかりととした管理方針を持っていただくことを佐賀市には切に願います。



佐賀市の修理の必要な公園の時計  
写真 赤丸部分



※質問後、モニュメントとして復活した  
夢咲公園の時計

裏面もご覧ください。



## 夏休み企画

## 永渕ふみたか 一般質問 その後を追跡！

nimocaのポイント交換機の  
佐賀駅バスセンターへの導入について

平成31年2月定例会



質問 永渕

今回、私が交通系のICカードの普及推進のため、佐賀市交通局に提案したいのが、nimocaのポイント交換機の佐賀駅バスセンターへの導入です。ポイント交換機を佐賀駅バスセンターに導入することで、貯めたポイントの有効期限切れ防止や、現在の窓口業務で行われているポイント交換の事務負担軽減にも寄与することができると考えます。佐賀市交通局で導入されている交通系ICカードnimocaのさらなる普及推進を考えればポイントの有効期限切れ防止や、窓口の負担軽減となるnimocaポイント交換機の導入は検討していただくに値する私は考えておりますが、交通局の見解を伺います。

**答弁 交通局長** 御指摘のとおりだと思っております。今年度を含めまして市内に乗り入れている全てのバス路線でICカードが使えるようになりました。こういった部分を契機といたしまして、現在、佐賀県バス・タクシー協会におきまして、佐賀駅バスセンターへのポイント交換機の設置に向けて協議をしているところでありますので、もうしばらくお待ちいただければと思っております。

私が行った一般質問が、市政にどう反映されているのか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったかを追跡しました。

## 4月から佐賀駅バスセンターに設置されています。

4月より佐賀駅バスセンターにnimocaポイント交換機が設置され、ポイントの交換がより簡単に、より便利にできるようになりました。皆様ぜひご利用ください。

## 【設置場所】

佐賀駅バスセンター

## 【利用時間】

5時～23時

## 【ポイント交換機の機能】

ポイント交換、利用履歴照会、カード残額履歴照会、クレジットnimocaのオートチャージの設定・変更、クレジットnimocaのクイックチャージ。



佐賀駅バスセンターに設置されたnimocaポイント交換機

災害用マンホールトイレの  
公民館設置について

平成31年2月定例会



質問 永渕

(※拠点備蓄倉庫からの運搬) 問題点、課題点を感じております。本当に災害時に拠点備蓄倉庫から運搬できるのかということです。市役所職員が災害時に運搬してくれるという話でしたが、これも災害時の混乱状況ではどうなるかわからないと私は思います。いかがでしょうか?

**答弁 総務部長** 議員の御指摘はごもっともだと思います。このため、現在、8カ所の拠点備蓄倉庫に備蓄している簡易トイレ、トイレ用テント、これらにつきましては、マンホールトイレが設置可能な公民館に今後、配備してまいりたいと考えております。

※これまで災害用マンホールトイレは、拠点備蓄倉庫8ヶ所のみに設置されていた。

## これからは公民館に配備されます。

質問後、公民館の災害倉庫にマンホールトイレは配備されることになりました。これで、災害時はタイムロスなく、地域住民が設置・利用できます。



災害用マンホールトイレ



校区にて設置講習会もやりました。

## 編集後記

厳しい残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか?

さて、6月定例会では、JR九州との関係をもっと強固にするためのご提案として、佐賀駅の発車メロディーをご当地発車メロディーに変更していただくご協力をJR九州にご提案してみてはどうかと佐賀市に質問を行いました。佐賀駅周辺整備が終わったとき、もし佐賀駅の発車メロディーがJR九州のご協力のもと、ご当地発車メロディーになったとしたら、佐賀市民の記憶に佐賀駅周辺整備の記憶が令和の新しい佐賀駅の始まりの日として記憶されることとなるでしょう。この提案質問に対して、副市長より前向きな答弁をいただきましたが今回できました。期待したいところです。今後も佐賀駅周辺整備に対して提案質問を続け、より良き佐賀駅周辺整備になるよう佐賀市に働きかけていきます。市民の皆様におかれましては、夏の疲れが出やすい時期になっております。健康にはくれぐれもご留意ください。



質問内容が新聞に掲載されました。

## 永渕ふみたか

〒849-0928 佐賀県佐賀市若楠3丁目3-23

**TEL.0952-38-2323**  
**FAX.0952-33-5176**

インターネットで「永渕ふみたか」と検索!!  
活動の日々をブログにて発信しています。

お  
相  
談  
く  
だ  
い。



## プロフィール

- 昭和51年8月19日生まれ(43歳)
- 佐賀北高等学校卒(30期)
- 平成29年10月佐賀市議選挙当選(2期目)
- 議会運営委員会 所属
- 佐賀市議会 自民党 自民政新会所属
- 経済産業委員会(副委員長) 所属
- 議会広報広聴委員会 所属
- 市民総参加子ども育成運動推進本部委員
- 若楠校区子ども育成部会 部長
- 若楠校区子ども会会長
- 若楠校区地域子ども教室会長

『永渕ふみたかホームページ』もご覧ください。

<http://nagafuchi-fumitaka.com/>

<https://www.facebook.com/nagafuchifumitaka/>

表面もご覧ください。